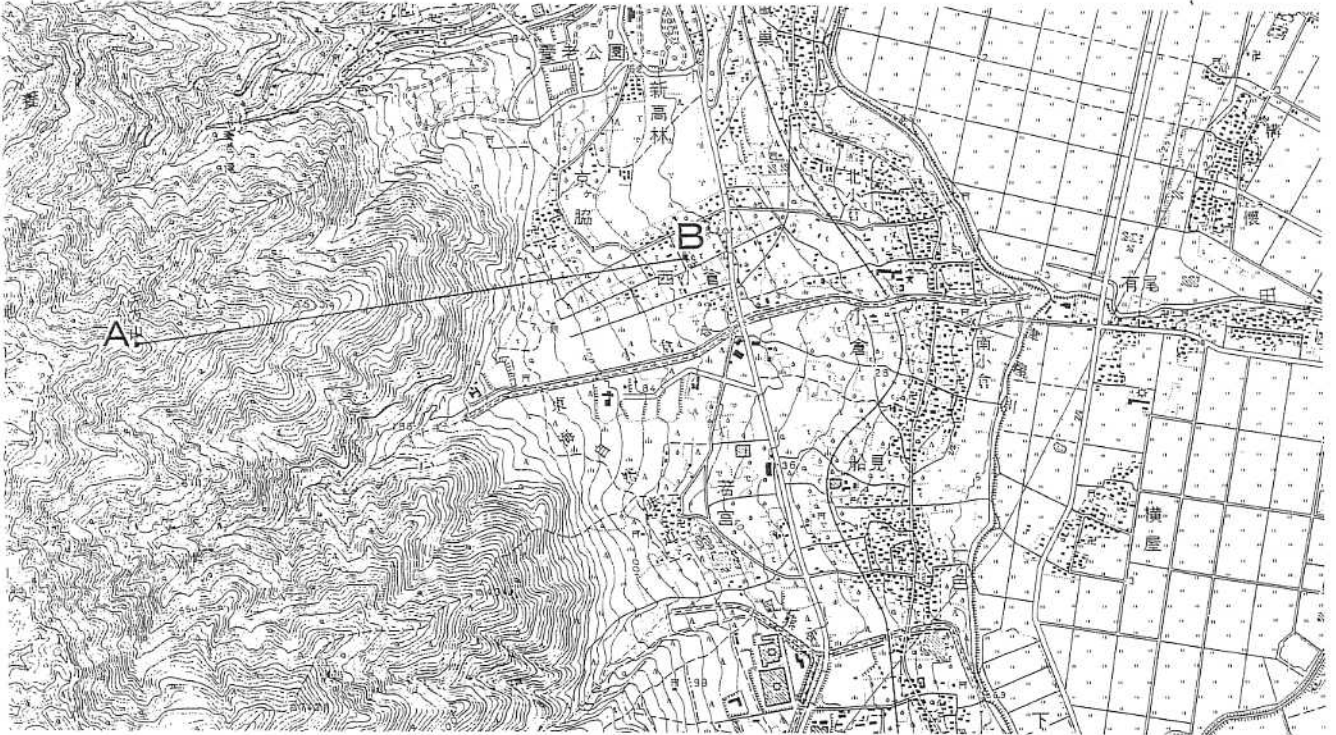


高等学校地理歴史(地理)

その1

解答はすべて解答用紙に書きなさい。

[1] 次の地形図を見て、下の(1)~(5)の問いに答えなさい。



(養老 平成9年修正測量 国土地理院)

(1) 上記の地形図の図法について、次のア、イの問いに答えなさい。

ア 図法名を書け。

イ 図法の特徴を説明せよ。

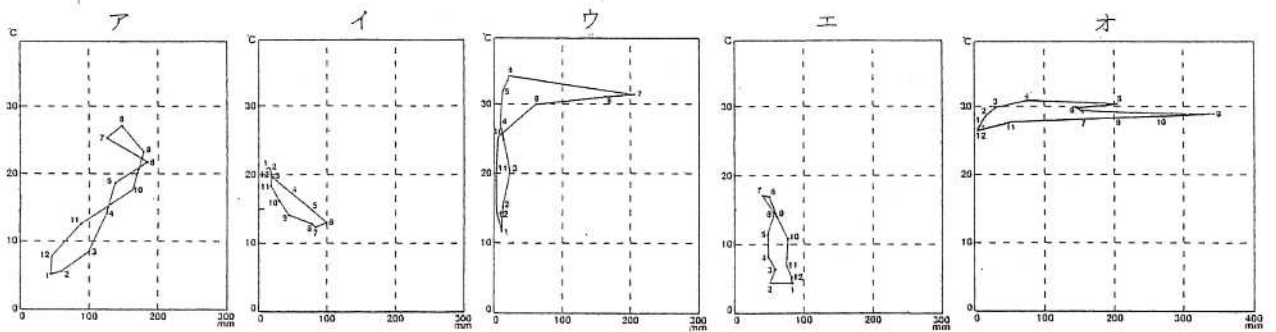
(2) 地形図上の地点A B間の地図上の長さは9.0cmである。A B間の平均勾配は何%か。小数点第1位まで求めよ。

(3) 地形図上の小倉谷について、東海自然歩道と交わる地点から津屋川と交わる地点までの特徴を書け。

(4) 地形図上の集落、南小倉と横が、それぞれどのようなところに立地しているか書け。

(5) 地形図上の山地を形成した造山運動の種類を書け。また、そのように地形図から判断した理由を書け。

[2] 次のア~オのグラフは、ケッペンの気候区分Aw, BS, Cs, Cfa, Cfbのいずれかに属する地域のハイサーグラフである。これについて、下の(1)~(4)の問いに答えなさい。



(理科年表平成18年版より作成)

(1) ア~オのグラフに当てはまる気候区分を、それぞれ記号で書け。

(2) ア~オのグラフは、次のいずれかの都市のものである。各グラフに当てはまる都市をa~eから選び、その符号を書け。

a ラホール b バンコク c ケープタウン d 東京 e ロンドン

(3) AwとBSの気候の違いを、「回帰」、「赤道」の語句を用いて説明せよ。

(4) CfaとCfbの気候の違いを、「偏西風」、「季節風」の語句を用いて説明せよ。